

分岐の設定オプション

回答の連携

1. 前半の調査で設定した回答連携キーワード（半角英数字8文字）を入力してください。
※前半の調査と同じキーワードを入力してください。
※キーワードを忘れた場合は「不明」と入力して次に進んでください。
入力例：kourou-iryous26 *

移動 次へ



実習を受けた本人の評価

2. 養成課程で受けた臨床実習は、就職後の実際の業務に役立つ実践的な実習（※）だったと思いますか。
（※）実践的な実習：指導者の監督下で、実際の医療提供プロセスに主体的に参画する実習 *

- ☐ 非常にそう思う

移動 次へ

▽
- ☐ ある程度そう思う

移動 次へ

▽
- ☐ あまりそう思わない

移動 次へ

▽
- ☐ まったくそう思わない

移動 次へ

▽
- ☐ 分からない・覚えていない

移動 次へ

▽

3. 養成課程で受けた臨床実習について、不足していたと感じる点を、すべて選択してください。

※「不足を感じた点はない」または「分からない・覚えていない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

☐ 実際の業務や医療提供プロセスへの参加

☐ 基本的な手技・機器操作の経験

☐ 患者・利用者とのコミュニケーション

☐ 多職種との連携

☐ 安全管理・感染対策

☐ 記録・報告・情報共有

☐ 緊急時・想定外の状況への対応

☐ 実習後の振り返り・フィードバック

☐ 実習時間・日数

☐ 経験できる施設・領域の幅

☐ 不足を感じた点はない

☐ 分からない・覚えていない

☐ その他

4. 対象資格を取得後、初めて就職した際に、困ったことを、すべて選択してください。

※「特に困ったことはなかった」または「分からない・覚えていない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 基本的な知識・技術に自信がなかった
- ☐ 実際の手技・機器操作に慣れていなかった
- ☐ 患者・利用者への対応が難しかった
- ☐ 多職種との連携・コミュニケーションが難しかった
- ☐ 記録・報告・情報共有の方法が分からなかった
- ☐ 業務の優先順位付けや時間管理が難しかった
- ☐ 緊急時・想定外の状況への対応が難しかった
- ☐ 勤務先独自のルール・業務手順への適応が難しかった
- ☐ 仕事量・勤務時間・夜勤等の勤務負担が大きかった
- ☐ 相談・指導を受けられる体制が十分でなかった
- ☐ 特に困ったことはなかった
- ☐ 分からない・覚えていない
- ☐ その他

移動 [次へ](#)



新人研修を受けた本人の評価

5. 対象資格で初めて就職した時点のご自身の状態を、能力領域ごとに評価してください。*

	一人では対応で きなかった	多くの支援があ れば対応できた	一部の支援があ れば対応できた	概ね一人で対応 できた	十分に一人で対 応できた	経験していない・ 評価できない
基本的な手技・ 機器操作	☐	☐	☐	☐	☐	☐
患者・利用者との コミュニケーション	☐	☐	☐	☐	☐	☐
多職種との連携	☐	☐	☐	☐	☐	☐
安全管理・感染 対策	☐	☐	☐	☐	☐	☐
記録・報告・情報 共有	☐	☐	☐	☐	☐	☐
緊急時・想定外 の状況への対応	☐	☐	☐	☐	☐	☐
業務の優先順位 付け・時間管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐

6. 対象資格での入職後に、新人研修（※）を受けた経験がありますか。

※新人研修：入職後おおむね1年の間に受けた研修（以下同じ。）*

☐ はい

[移動](#) 7. 対象資格で初めて就職した勤務先で受けた新人研修の...

☐ いいえ

[移動](#) 4. 離職・復職の経緯

7. 対象資格で初めて就職した勤務先で受けた新人研修の内容を、すべて選択してください。*

- ☐ 集合研修（講義）
- ☐ 演習・シミュレーション
- ☐ 実技研修
- ☐ OJT（業務を通じた指導）
- ☐ 他部署・他施設での研修
- ☐ 外部研修への参加
- ☐ 自己学習用教材の提供
- ☐ 定期的な面談・振り返り
- ☐ 分からない・覚えていない
- ☐ その他

8. 新人研修を受けたおおよその期間を選択してください。*

- ☐ 1週間未満
- ☐ 1週間以上1か月未満
- ☐ 1か月以上3か月未満
- ☐ 3か月以上6か月未満
- ☐ 6か月以上1年未満
- ☐ 1年以上
- ☐ 期間は定められていなかった

9. 新人研修は、実際の業務を行うために必要な内容として十分だったと思いますか。*

- ☐ 十分だった
- ☐ 概ね十分だった
- ☐ やや不十分だった
- ☐ 不十分だった

10. 新人研修について、不足していたと感じる点を、すべて選択してください。

※「不足していた点はなかった」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 基本的な知識の確認
- ☐ 基本的な手技・機器操作
- ☐ 患者・利用者とのコミュニケーション
- ☐ 多職種との連携
- ☐ 安全管理・感染対策
- ☐ 記録・報告・情報共有
- ☐ 緊急時・想定外の状況への対応
- ☐ 勤務先独自のルール・業務手順
- ☐ 業務の優先順位付け・時間管理
- ☐ 指導者からの振り返り・フィードバック
- ☐ 研修期間・研修時間
- ☐ 個人の習熟度に応じた内容
- ☐ 不足していた点はなかった
- ☐ その他

11. 入職後の新人研修を終えた時点のご自身の状態を、能力領域ごとに評価してください。*

	一人では対応で きなかった	多くの支援があ れば対応できた	一部の支援があ れば対応できた	概ね一人で対応 できた	十分に一人で対 応できた	経験していない・ 評価できない
基本的な手技・ 機器操作	☐	☐	☐	☐	☐	☐
患者・利用者との コミュニケーション	☐	☐	☐	☐	☐	☐
多職種との連携	☐	☐	☐	☐	☐	☐
安全管理・感染 対策	☐	☐	☐	☐	☐	☐
記録・報告・情報 共有	☐	☐	☐	☐	☐	☐
緊急時・想定外 の状況への対応	☐	☐	☐	☐	☐	☐
業務の優先順位 付け・時間管理	☐	☐	☐	☐	☐	☐

移動 [次へ](#)



12. 対象資格を用いた仕事を離職（自主退職等）した後、同じ職種に復職した経験がありますか。*

- ☐ はい
- ☐ いいえ
- ☐ 離職したことはない

移動 [13. 直近の復職の前に、対象資格を用いた仕事を離職し...](#)

移動 [7. 現在の離職意向と就業継続](#)

移動 [7. 現在の離職意向と就業継続](#)

13. 直近の復職の前に、対象資格を用いた仕事を離職した年を、西暦4桁で回答してください。*

値は数値にする必要があります

14. その離職後、対象資格を用いた仕事に復職するまでの期間を選択してください。*

- ☐ 3か月未満
- ☐ 3か月以上6か月未満
- ☐ 6か月以上1年未満
- ☐ 1年以上2年未満
- ☐ 2年以上3年未満
- ☐ 3年以上5年未満
- ☐ 5年以上10年未満
- ☐ 10年以上

15. 直近の離職について、対象資格を用いた仕事を離れた理由を、すべて選択してください。*

- ☐ 妊娠・出産
- ☐ 育児
- ☐ 家族の介護・看護
- ☐ 自身の病気・けが・健康上の理由
- ☐ 配偶者・家族の転勤や転居
- ☐ 勤務時間・夜勤・休日等の勤務条件
- ☐ 業務量や心身の負担
- ☐ 職場の人間関係
- ☐ ハラスメント
- ☐ 給与・処遇への不満
- ☐ キャリアアップ・進学・他資格取得
- ☐ 他職種・他業種への転職
- ☐ 勤務先の閉鎖・雇用契約終了等
- ☐ 定年
- ☐ その他

16. 対象資格を用いた仕事への復職を考えるきっかけとなったことを、すべて選択してください。*

- ☐ 子育て・介護等が落ち着いた
- ☐ 自身の健康状態が改善した
- ☐ 家計・収入の必要が生じた
- ☐ 資格・経験を生かしたいと思った
- ☐ 仕事へのやりがいや社会参加を求めた
- ☐ 家族・知人から勧められた
- ☐ 元の勤務先・以前の同僚から声をかけられた
- ☐ 求人・採用情報を見た
- ☐ 職能団体・行政・支援機関等から情報を得た
- ☐ 研修・職場体験に参加した
- ☐ 働きやすい勤務条件の職場が見つかった
- ☐ その他

17. 対象資格を用いた仕事に復職しようと具体的に決めてから、実際に就業するまでにどのくらいかかりましたか。*

- ☐ 1か月未満
- ☐ 1か月以上3か月未満
- ☐ 3か月以上6か月未満
- ☐ 6か月以上1年未満
- ☐ 1年以上2年未満
- ☐ 2年以上

18. 復職を検討してから実際に就業するまでの過程で、特に時間を要したと感じた手続・活動を、すべて選択してください。
※「特に時間を要したものはない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 求人・勤務先に関する情報収集
- ☐ 家族との調整
- ☐ 保育・介護サービス等の確保
- ☐ 職能団体・行政・支援機関等への相談
- ☐ 知識・技術の学び直し
- ☐ 復職研修・実技研修への参加
- ☐ 職場見学・職場体験
- ☐ 応募書類の準備
- ☐ 応募・面接
- ☐ 勤務時間・業務内容等の採用条件の調整
- ☐ 健康状態の確認・就業準備
- ☐ 資格・届出等の手続
- ☐ 特に時間を要したものはない
- ☐ その他

移動 [次へ](#)



復職時に実際に用いた手段

19. 直近の復職に当たり、求人の情報収集、相談、応募、就職先との連絡等に利用した手段を、すべて選択してください。
※「特定の手段は利用せず自分で探した」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ ハローワーク
- ☐ 民間の職業紹介・転職支援サービス
- ☐ 求人情報サイト・求人広告
- ☐ 職能団体・都道府県支部等
- ☐ 都道府県・市区町村等の復職支援窓口
- ☐ ナースセンター等の職種別の公的支援機関
- ☐ 元の勤務先・以前の同僚
- ☐ 家族・友人・知人の紹介
- ☐ 学校・養成所
- ☐ 研修・セミナー・職場体験
- ☐ 勤務先のウェブサイトへの直接応募
- ☐ 特定の手段は利用せず自分で探した
- ☐ その他

移動 [次へ](#)



復職時の困難と必要だった支援

20. 復職前に障壁となっていたこと、すべて選択してください。

※「特に障壁はなかった」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 知識・技術の低下
- ☐ 医療機器・業務手順の変化
- ☐ 患者・利用者への対応
- ☐ 多職種との連携
- ☐ 緊急時・想定外の状況への対応
- ☐ 体力・健康面
- ☐ 勤務時間
- ☐ 夜勤への適応
- ☐ 仕事と家庭生活との両立
- ☐ 職場の人間関係
- ☐ 相談・指導を受けられる体制
- ☐ 希望する勤務条件の職場が見つかるか
- ☐ 業務量や責任の大きさ
- ☐ 特に障壁はなかった
- ☐ その他

21. 実際に復職した後に障壁となったことを、すべて選択してください。

※「特に障壁はなかった」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 知識・技術の低下
- ☐ 医療機器・業務手順の変化
- ☐ 患者・利用者への対応
- ☐ 多職種との連携
- ☐ 緊急時・想定外の状況への対応
- ☐ 体力・健康面
- ☐ 勤務時間
- ☐ 夜勤への適応
- ☐ 仕事と家庭生活との両立
- ☐ 職場の人間関係
- ☐ 相談・指導を受けられる体制
- ☐ 希望する勤務条件ではなかった
- ☐ 業務量・責任が想定より大きかった
- ☐ 特に障壁はなかった
- ☐ その他

22. 復職前後に必要なだった、またはあればよかったと感じる研修・支援を、すべて選択してください。

※「特に必要な研修・支援はなかった」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 知識を更新する講義・教材
- ☐ 基本的な手技・機器操作の実技研修
- ☐ シミュレーション研修
- ☐ 職場見学・職場体験
- ☐ 段階的に業務へ戻る仕組み
- ☐ 勤務時間・勤務日数の配慮
- ☐ 相談窓口・個別相談
- ☐ 復職者同士の交流・ピアサポート
- ☐ 求人・勤務条件に関する情報提供
- ☐ 保育・介護サービス等との両立支援
- ☐ 特に必要な研修・支援はなかった
- ☐ その他

23. 復職先で受けた対応を、すべて選択してください。

※「特別な対応はなかった」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 復職者向けの研修
- ☐ 通常の新人研修への参加
- ☐ 指導担当者・相談相手の配置
- ☐ 業務内容を段階的に増やす配慮
- ☐ 勤務時間・勤務日数の配慮
- ☐ 夜勤・オンコール等の免除・段階的な開始
- ☐ 定期的な面談・振り返り
- ☐ 手順書・教材の提供
- ☐ 特別な対応はなかった
- ☐ その他

24. 復職前に利用した研修・職場体験と、その後の応募・就職状況を回答してください。*

- ☐ 研修・職場体験に参加し、その実施先へ就職した
- ☐ 研修・職場体験に参加し、別の勤務先へ就職した
- ☐ 研修・職場体験に参加したが、応募にはつながらなかった
- ☐ 研修・職場体験に参加したが、応募後に就職しなかった
- ☐ 研修・職場体験は利用していない

移動 [次へ](#)



現在の離職意向と就業継続

25. 現在の職場から離れることを考えていますか。*

- ☐ 考えている
- ☐ 考えていない
- ☐ 現在就業していない

移動 [27. 現在の対象職種から離れることを考えていますか。](#)

移動 [27. 現在の対象職種から離れることを考えていますか。](#)

26. 現在の勤務先を辞めたいと考える理由を、全て選択してください。

※「具体的な理由はまだない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 勤務時間・夜勤・休日等の勤務条件
- ☐ 業務量や心身の負担
- ☐ 給与・処遇への不満
- ☐ 職場の人間関係
- ☐ ハラスメント
- ☐ 仕事内容・役割が希望と合わない
- ☐ 指導・教育・相談体制が不十分
- ☐ キャリアアップ・専門性向上の機会が少ない
- ☐ 仕事と育児・介護・家庭生活との両立が難しい
- ☐ 自身の病気・けが・健康上の理由
- ☐ 配偶者・家族の転勤や転居
- ☐ 進学・他資格取得
- ☐ 他職種・他業種への転職
- ☐ 定年・契約期間満了等
- ☐ 具体的な理由はまだない
- ☐ その他

27. 現在の対象職種から離れることを考えていますか。*

- ☐ 考えている
- ☐ 考えていない
- ☐ 現在、対象職種として就業していない

移動 [30. 将来も対象職種の仕事を継続するために必要だと思う...](#)

移動 [8. 認定資格・専門資格とキャリアアップ](#)

28. 現在の対象職種を離れたいと考える理由を、すべて選択してください。

※「具体的な理由はまだない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 勤務時間・夜勤・休日等の勤務条件
- ☐ 業務量や心身の負担
- ☐ 給与・処遇への不満
- ☐ 職場の人間関係
- ☐ ハラスメント
- ☐ 仕事内容・役割が希望と合わない
- ☐ 指導・教育・相談体制が不十分
- ☐ キャリアアップ・専門性向上の機会が少ない
- ☐ 仕事と育児・介護・家庭生活との両立が難しい
- ☐ 自身の病気・けが・健康上の理由
- ☐ 配偶者・家族の転勤や転居
- ☐ 進学・他資格取得
- ☐ 他職種・他業種への転職
- ☐ 定年・契約期間満了等
- ☐ 具体的な理由はまだない
- ☐ その他

29. 今後、対象職種の仕事を離れた場合、将来、同じ職種の仕事に戻る可能性はどの程度ありますか。*

- ☐ 戻る可能性は高い
- ☐ 条件が合えば戻る可能性がある
- ☐ 今のところ分らない
- ☐ 戻る可能性は低い
- ☐ 戻る可能性はない

30. 将来も対象職種の仕事を継続するために必要だと思うことを、すべて選択してください。
※「特に必要なことはない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 希望に合う勤務時間・勤務日数
- ☐ 夜勤・オンコール等への配慮
- ☐ 短時間勤務・柔軟な働き方
- ☐ 給与・処遇の改善
- ☐ 業務量・責任の調整
- ☐ 復職前の知識・技術の学び直し
- ☐ 実技研修・シミュレーション研修
- ☐ 職場見学・職場体験
- ☐ 段階的に業務へ戻る仕組み
- ☐ 指導担当者・相談相手の配置
- ☐ 求人・勤務条件に関する情報提供
- ☐ 保育・介護サービス等との両立支援
- ☐ 健康状態の改善・治療との両立支援
- ☐ 家族の理解・協力
- ☐ 特に必要なことはない
- ☐ その他

移動 [次へ](#)



認定資格・専門資格とキャリアアップ

31. 現在主に従事している職種に関する認定資格・専門資格の取得状況を選択してください。*

- ☐ 取得している
- ☐ 現在取得に向けて受講・申請中である
- ☐ 取得を具体的に検討している
- ☐ 関心はあるが具体的には検討していない
- ☐ 取得しておらず、今のところ関心もない
- ☐ 対象となる資格があるか分からない

移動 [32. 取得している認定資格・専門資格のうち、現在の業務...](#)

移動 [38. 認定資格・専門資格を取得した理由、または取得を目...](#)

移動 [38. 認定資格・専門資格を取得した理由、または取得を目...](#)

移動 [38. 認定資格・専門資格を取得した理由、または取得を目...](#)

移動 [39. 認定資格・専門資格を取得・更新するうえで障壁とな...](#)

移動 [39. 認定資格・専門資格を取得・更新するうえで障壁とな...](#)

32. 取得している認定資格・専門資格のうち、現在の業務に最も関係する資格名を回答してください。*

33. その資格の認定主体を回答してください。*

34. その資格を取得した年を西暦4桁で回答してください。*

値は数値にする必要があります

35. 取得した認定資格・専門資格は、知識・技術の向上にどの程度役立ちましたか。*

- ☐ 非常に役立った
- ☐ ある程度役立った
- ☐ あまり役立たなかった
- ☐ まったく役立たなかった
- ☐ 取得後まだ判断できない

36. 認定資格・専門資格の取得によって、キャリアに生じた影響を、すべて選択してください。

※「特に影響はなかった」または「取得後まだ判断できない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 担当できる業務・役割が広がった
- ☐ より専門的・高度な業務を担当するようになった
- ☐ 院内・組織内で指導的な役割を担うようになった
- ☐ 配置・所属部署が変わった
- ☐ 昇進・昇格につながった
- ☐ 昇給（資格手当）につながった
- ☐ 転職・再就職に役立った
- ☐ 学会・研究・教育活動への参加が増えた
- ☐ 仕事への意欲・満足度が高まった
- ☐ 特に影響はなかった
- ☐ 取得後まだ判断できない
- ☐ その他

37. 認定資格・専門資格の取得は、勤務先でどのように処遇へ反映されていますか。すべて選択してください。

※「処遇には反映されていない」「勤務先に反映制度があるか分からない」または「現在就業していない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 基本給が高くなる
- ☐ 資格手当・専門手当が支給されている
- ☐ 賞与が高くなる
- ☐ 昇給が早くなる
- ☐ 昇進・昇格が早くなる／しやすくなる
- ☐ 役職・役割の付与がされやすくなる
- ☐ 配置・担当業務に活かされる
- ☐ 研修費・更新費等の支援がある
- ☐ 処遇には反映されていない
- ☐ 勤務先に反映制度があるか分からない
- ☐ 現在就業していない
- ☐ その他

38. 認定資格・専門資格を取得した理由、または取得を目指す・検討する理由を、すべて選択してください。

※「取得した、または取得を検討する具体的な理由はない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 専門的な知識・技術を高めたい
- ☐ 現在の業務の幅を広げたい
- ☐ より高度・専門的な業務を担当したい
- ☐ 患者・利用者への支援の質を高めたい
- ☐ キャリアアップ・昇進につなげたい
- ☐ 転職・再就職に役立てたい
- ☐ 給与・手当等の処遇向上を期待している
- ☐ 勤務先から取得を勧められた・求められた
- ☐ 職能団体・同僚等から勧められた
- ☐ 資格取得者とのネットワークを得たい
- ☐ 取得した、または取得を検討する具体的な理由はない
- ☐ その他

39. 認定資格・専門資格を取得・更新するうえで障壁となることを、すべて選択してください。

※「特に障壁はない」を選ぶ場合は、ほかの選択肢を選ばないでください。*

- ☐ 受講料・受験料・更新料等の費用負担
- ☐ 研修・講習に参加する時間の確保
- ☐ 勤務との日程調整
- ☐ 家事・育児・介護との両立
- ☐ 研修会場が遠い・移動負担が大きい
- ☐ 必要な症例・実務経験を確保しにくい
- ☐ 指導者・推薦者を確保しにくい
- ☐ 申請・更新手続が複雑
- ☐ 資格制度や取得方法に関する情報が不足している
- ☐ 勤務先の理解・支援が得にくい
- ☐ 取得しても業務や処遇への効果が見込みにくい
- ☐ 特に障壁はない
- ☐ その他

勤務環境と両立支援

40. 今後も対象職種の仕事を続けたいと思いますか。*

- ☐ 現在の勤務先で長く続けたい
- ☐ 勤務先を変えても対象職種の仕事を続けたい
- ☐ 当面は続けたいが、将来は分からない
- ☐ 対象職種の仕事を離れることを考えている
- ☐ 現在は対象職種として就業していない

41. 現在の主な勤務先における、1か月当たりの平均的な時間外労働時間について、項目ごとに回答してください。

※サービス残業とは、実際に働いたものの、時間外労働として申告していない、または賃金が支払われていない時間を指します。*

	なし	1時間以上5 時間未満	5時間以上10 時間未満	10時間以上 20時間未満	20時間以上 40時間未満	40時間以上	分からない
時間外労働の合 計時間	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐
うち、サービス残業 の時間	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐

42. 現在の主な勤務先における、1か月当たりの夜勤・宿直・オンコールの合計回数を選択してください。*

- ☐ なし
- ☐ 1～3回
- ☐ 4～7回
- ☐ 8回以上
- ☐ 月によって大きく異なる
- ☐ 分からない

43. 現在の勤務先で、過去1年間にハラスメントを受けたり、他の職員が受けたのを見聞したりしたことがありますか。

※セクハラ：性的な言動により、働く人が不利益や不快な思いをすること

※パワーハラ：職場での立場や権限を利用した、行き過ぎた言動や嫌がらせ

※カスハラ：患者・利用者・顧客等からの著しい迷惑行為や不当な要求

※マタハラ：妊娠・出産・育児等を理由とした不利益な扱いや嫌がらせ *

	自分が受けた	他の職員が受けたの を見聞きた	自分が受けたことも、 他の職員が受けたの を見聞きたこともある	経験・見聞きはしない	回答しない
セクシュアルハラスメント	☐	☐	☐	☐	☐
パワーハラスメント	☐	☐	☐	☐	☐
カスタマーハラスメント	☐	☐	☐	☐	☐
マタニティハラスメント	☐	☐	☐	☐	☐

44. ハラスメントに関して行った相談や、職場で行われた対応を、すべて選択してください。

※「相談しなかった」または「該当しない」を選ぶ場合は、相談先に関する選択肢を選ばないでください。 *

- ☐ 上司・管理者へ相談した
- ☐ 勤務先の相談窓口へ相談した
- ☐ 同僚へ相談した
- ☐ 職能団体・労働組合・外部の相談機関等へ相談した
- ☐ 配置が調整された
- ☐ 勤務時間または業務内容が調整された
- ☐ 事実確認や調査が行われた
- ☐ 注意・指導・処分等が行われた
- ☐ 相談したが、十分な対応はなかった
- ☐ 相談しなかった
- ☐ 該当しない（ハラスメントを受けた経験や見聞きた経験はない）
- ☐ その他

45. 育児、介護、治療等と仕事を両立するための制度について、制度ごとの利用状況を回答してください。*

	現在利用している	過去に利用したことがある	利用したいが利用していない	利用する必要がある	制度があるか分からない
短時間勤務	☐	☐	☐	☐	☐
勤務時間変更・時差勤務	☐	☐	☐	☐	☐
夜勤免除	☐	☐	☐	☐	☐
休暇・休業	☐	☐	☐	☐	☐
在宅勤務	☐	☐	☐	☐	☐
業務内容調整	☐	☐	☐	☐	☐

46. 前問において「利用したいが利用していない」を選択した制度について、利用していない理由を選択してください。*

- ☐ 勤務先に制度がない
- ☐ 対象要件に該当しない
- ☐ 人員不足等により、業務上の利用が難しい
- ☐ 周囲の職員への負担が気になる
- ☐ 上司や職場の理解を得にくい
- ☐ 利用すると収入が減る
- ☐ 利用できる制度を知らない
- ☐ 申請方法が分からない
- ☐ 該当しない（前問において「利用したいが利用していない」を選択していない）
- ☐ その他